



鈴鹿市 学校教育に おける生成AIの 導入について

こどもたちの「正しく活用する力」を育む、
新しい学びのスタート

令和8年4月23日
鈴鹿市

目的

【背景・課題】
生成AIの急速な普及

【本市の強み】
端末活用による
授業改善



【めざす姿】
「情報活用能力」
の育成

内容



1 【環境整備】
「遵守事項」
「ガイドライン」の策定



2 【利用サービス】
Gemini
NotebookLM
(各校からの利用申請制)



3 【学校における取組】
校務効率化と
深い学びにつながる活用

導入スケジュール

